

## 「安全・健康・快適」 さらに「プラスワン」の楽しみを…

前号までに空間別の工夫例や床材選びのポイント、壁材選びのポイントと、いわば「住まい作りの基本」についてお話ししてきました。  
今回は、そんな住まいの基本を守りつつ、さらに愛犬との生活を「プラスワン」の工夫で楽しく実践していらっしゃるT様のお宅に訪問してきました



梅津 基世人(うめづきよと) ●住友林業クレスト 愛犬との暮らし推進室 スペシャルアドバイザー。WOODY PLANNING代表 ●愛犬家住宅プランニングガイドブック(発行:株ワンオンワン)、愛犬との暮らし読本(発行:住友林業クレスト株)などをプロデュース。セミナーやイベント、雑誌のプロデュースなど様々な活動を通じ、「人間にも愛犬にもやさしい住まいづくりの実現」に向けメーカー・施工事業者・飼い主をコラボレートする活動を全国で推進中。

One's  
Living



アヴィと「シストS+ワン」

### 愛犬にも飼い主にもプラスワン!

T様宅は前の家を取り壊して建て替え完成したのが昨年10月。そこで暮らす愛犬、母犬マルタリとその息子アヴィが迎えてくれました。家を建て替えるにあたって愛犬たちのための工夫を考えたいきっかけは、マルタリが来る前にいたミニチュアシュナウザーとの暮らし。無垢のフローリングや畳の上で遊ぶことが多く、フローリングは滑って畳はササクレ、結局は絨毯を敷いていたそうです。そこで今回、間取りの次に考えたのが「床材」でした。1階の床に、愛犬たちの足のことを考えて、滑りにくい床にしようと思ったのが「シストS+ワン」。次に自分たちの将来も考えて、1階はフラット、引き戸、手すりなどバリアフリーを採用。車イスも使えるようコンセントやスイッチの位置にも工夫がありました。引き戸にしたのは、以前お知り合いの犬がドアに足や尾を挟んでケガをしたという理由もあって。愛犬の事故防止につながっているようです。壁には、コンセントに入った爪から、マルタリが感電してしまったことから、コンセントカバーが設置され、壁にも愛犬が安全に暮らす工夫ポイントが



ありました。玄関からリビング、階段にいたるまで、奥様の愛犬たちへの深い愛情が感じられる工夫が見られます。また、ところどころに愛犬グッズやアクセサリがさりげなく配置されていて、その発見が楽しい気持ちにさせてくれました。

神奈川県逗子市にお住まいのT様  
マルタリ 8歳♀(右)、アヴィ5歳♂(左)

### プラスワン アイデア



事故防止用の  
コンセントのカバー



忘れがちなカートの収納場所もしっかり確保。  
たたまなくても収納できるので、出し入れが簡単!



スイッチ・コンセントの位置は  
車イスでも使いやすいように設定。



コートハンガーが、リード掛けにも。  
これも見せる収納のひとつ!



インテリアにもかわいらしい工夫が。

## リフォームフロア シストS+

「ワックス不要で、滑りにくく傷や汚れにも強い」  
既存床の上から直に貼れるリフォームフロア

既存床の上から直に施工可能。手間やコストをかけずに愛犬に配慮した床にすることができます。同柄のリフォーム框と組合せれば、玄関も美しく仕上がります。



6mm厚タイプで簡単施工



框や見切り材もあります

問い合わせは  
コチラへ

TEL 052-205-8451

FAX 052-205-8450

TOYOPLY 住友林業クレスト株式会社  
営業本部: 〒460-8428 名古屋市中区錦3-10-33 錦SISビル2階